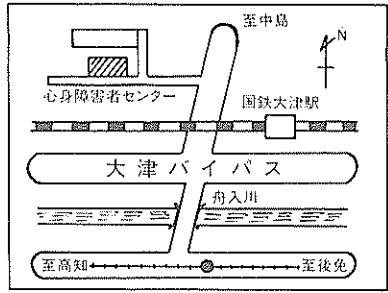


高知心身障害者職業センター

高知市大津にオープン



- ③障害者の就職後職場適応指導。
- ④障害者の雇用および就職についての情報収集、情報提供。
- ⑤事業所に対する作業施設、作業補助具の改善などについての受入指導。
- ⑥公共職業安定所など関係機関との情報交換および連絡。
- ⑦その他、付随する業務。

老齢福祉年金

あなたも受けられるかも……

明治四十四年四月一日までに生まれた方で、公的年金を四十五万円以上受けていない方が、七十歳

になった場合には、翌月から老齢福祉年金が受けられます。

ただし、次のA表に該当する方は、公的年金額が四十五万円

公的年金の種類	公的年金受給者
恩給	給金給付 増加特別恩給 増加特別恩給 増加特別恩給
給法	公務扶助料 特例扶助料
戦傷病者等遺族等	障害年金 遺族年金 遺族給与金
旧令による年金受給者	障害年金 殉職年金

公的年金の種類	公的年金受給者
恩給	普通扶助料 増加特別恩給 増加特別恩給
給法	公務扶助料 特例扶助料
厚生年金法 各共済法	保険年金 退職年金 退職年金 退職年金

国民年金保険料

55年度4期分(1月・2月・3月分)は2月28日(土)までに、また1～3期分の未納の方も早急に納めてください。

固定資産税課税台帳の縦覧

昭和五十六年度の固定資産税課税台帳を三月二日(月)から三月十三日(月)まで、市役所税務課で見せします。大切な資産についてこの際よく調べておきましょう。

くわしいことは、担当までおたずねください。

【税務課】

昭和56年の農作業料金

「昭和五十六年の農作業委託作業料金」が、下表のとおり決まりました。

この作業料金は、一月二十一日に開かれた「南國市農業機械銀行推進協議会(高知利度会長)」で協議、決定されたもので、昨年と比べ、労働費や燃料が高騰したために、十割当り千円程度のアップになっています。

〔産業経済課〕

昭和56年農作業料金(10a当り)

作業の種類	料金	作業の内容と条件
水田整地…1	16,000	2回仕上げ 1回目 縦だけ1回 2回目 縦横1回、横で仕上げ
水田整地…2	17,000	3回仕上げ 1回目 縦だけ1回 2回目 中だたき 3回目 横1回、横で仕上げ
水田整地…3 (野菜跡うね立田)	19,500	3回仕上げ 1回目 乾田縦だけ1回 2回目 たん水縦1回 3回目 たん水横1回、横で仕上げ
水田整地…4 (飼料作物跡)	21,000	3回仕上げ 1回目 乾田縦だけ1回低速 2回目 たん水縦1回 3回目 たん水横1回、横で仕上げ
冬期水田耕起…1	8,000	縦1回
冬期水田耕起…2	10,000	縦横1回
冬期水田耕起…3 (休耕田、は場整備直後田)	11,500	縦横1回低速
大豆田の整地	11,000	縦横1回ロータリー耕起後2mごとにうね立を行う
ソバ田の整地	11,000	縦を1回耕起し、播種して横を軽くたき、3mごとに溝を切る。播種は委託者が行う。
ケイカル施用	1,500	田頭まで搬入していること
水田元肥施用	1,500	40~60kg
水田地ならし	6,000	1時間当り
育苗	750(+50)	硬化苗1箱当り(運搬費別途50円増)
田植	9,000	たばこ跡、温田等の条件の悪い田は、話し合いで30%以内の加算をする(苗代は含まない)
薬剤散布(粒剤)	1,000	M/O粒剤など
薬剤散布(乳剤)	1,000	ロンスター乳剤など
薬剤散布(粉剤)	1,300 1,100 1,000	1カ所の散布面積 10a未満 10a~30a 30a以上
刈取作業(コンバイン)早生、中稲	22,000	基本料金は19,000円とし、田1枚ごとに3,000円を加算する。温田、倒伏田は話し合いで基本料金の100%以内の加算をする。
刈取作業(コンバイン)跡作、二番	17,000	基本料金は15,000円とし、田1枚ごとに2,000円を加算する。温田、倒伏田は話し合いで基本料金の100%以内の加算をする。
乾(早生、中稲)	9,000	10a当り8俵、水分25%までの場合。悪条件の場合は話し合いで加算額を決定する。
乾(跡作、二番)	5,500	10a当り4俵、1俵増すごとに1,000円加算する。
生糞運搬	3,000	軽四が横付けできる田、かつ出す田は32,000円以内で加算する。
脱(早生、中稲)	10,000	平地タコ積みの場合、その他の場合はコンバイン刈取料金等に準じて、話し合いで決定する。
脱(二番)	6,500	同上
糞スリ	4,800	1俵当り600円(10a当り8俵換算)出張費は1俵100円増し。

実現するか!!

本市への普通高校設置

「南國市へ普通高校を……」という声が出て数年たちました。議会の請願採択、昨年の約五百人への署名など、市民の要求はいつそう高まっています。県の方針では、五十九年度開校をめざして検討中ですが、南國市にひとつもない「普通高校」を多くの市民が望む背景には、それなりの理由があると思われま

るのみならず、クラブなどで遅くなったり、通学途中の交通安全などの精神的負担、また高知市までの通学費などの経済的負担があります。市内中学卒業生(約四百五十人)のうち、普通高校への進学者は五十八名(約十二%)と、いすれも五十四年度と高い率を示しており、南國市内に普通高校ができた場合、父兄の負担は大きく軽減さ

れることはまちがいありません。また、学園都市をも望む南國市にとっても、普、農、工、高、専、高知大農学部、医科大学と一応「かたち」が整うことになりま

「場所」をめぐって、南國市同様、高知市への誘致運動も活発なよう、今後は用地準備や交通の便などで、県がどのような結論を出すのか、きわめて注目されます。五十九年度開校のためには、遅くとも五十六年度には「場所決定」が必要で、いよいよ誘致運動、県決定とも大詰の段階に入ります。

「山田高校定時制」入学案内

中学校を卒業して働みなさん、山田高校定時制で勉強してみませんか。

山田高校定時制は、夜間定時制(普通科)で、午後六時ころから九時ころまで毎日登校して勉強します。一日の授業時間が少ないので四年間で卒業します。卒業資格は全日制と全く同じです。

授業料は月額八百円、教科書は全額無償です。また、勤労学生控除で所得税が安くなる、奨学金制

奨学生と入寮

土佐育英協会では、①奨学生と②学生寮への入寮生(京都・東京を募集しています。締切日は①三月末②三月二十日です。

くわしいことは、〒780・高知市本町四丁目1の49、☎0888-825451でおたずねください。